

センターだより第 3 号

令和 4 年 5 月 6 日

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター

センター長 上ノ町 仁

検査内容変更のお知らせ

日頃より当臨床検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、外部委託先の株式会社エスアールエルより、下記の検査項目において内容変更の案内がありましたのでお知らせいたします。

該当する検査項目をご依頼いただく際はご確認くださいませようよろしくお願ひ申し上げます。

記

■実施日

2022 年 5 月 9 日（月）午後お預かり分より

■変更内容

次頁参照

※項目コードが新規設定または変更となる項目については、

別途項目コードのご案内を送付致します。

ご施設様でご利用の電子カルテメーカー様へ対応頂くよう、ご連絡を

お願い致します。

検査項目	変更内容	新	現	備考
単純ヘルペス ウイルスDNA 定性	患部ぬぐい液の 容器変更	容器記号 ARR	容器記号 PSD	使用実績を鑑み 容器変更
サイトメガロ ウイルスDNA 定性		旧容器記号 r	旧容器記号 h	
水痘・帯状疱疹 ウイルスDNA 定性		滅菌ポリスピッツ	SDS EDTA-2Na 入り 容器容量 (10mL)	
ヒトヘルペス ウイルス7型DNA 定性		貯蔵方法 室温	貯蔵方法 室温	
ヒトヘルペス ウイルス6型DNA 定性		保存	患部ぬぐい液：凍結	
	案内書備考欄	患部ぬぐい液： 患部をぬぐった滅菌綿棒を1mL のPBSまたは生理食塩水が入っ た滅菌ポリスピッツ（ARR）に 入れ、そのまま凍結保存してくだ さい。 他項目との重複依頼は避けてく ださい。本検査方法ではコンタミ ネーションの影響がより大きくなり ますので、検体採取にあたっては 取り扱いに充分ご注意ください。	患部ぬぐい液： 下記「検体取扱い方法」参照 血液： 凍結保存は避けてください。他 項目との重複依頼は避けてくださ い。	
	検体取扱い 方法	血液： 指定の容器に採血し、よく混和 させ、冷蔵保存してください。他 項目との重複依頼は避けてくださ い。本検査方法ではコンタミネー ションの影響がより大きくなります ので、検体採取にあたっては取り 扱いに充分ご注意ください。	血液： 指定の容器に採血し、よく混和 させ、冷蔵保存してください。他 項目との重複依頼は避けてくださ い。本検査方法ではコンタミネー ションの影響がより大きくなります ので、検体採取にあたっては取り 扱いに充分ご注意ください。	
			患部ぬぐい液： 滅菌綿棒にて患部をぬぐい、指 定の容器に入れ、そのまま室温 保存してください。他項目との重 複依頼は避けてください。本検 査方法ではコンタミネーションの 影響がより大きくなりますので、 検体採取にあたっては取り扱いに 充分ご注意ください。	

検査項目	変更内容	新	現	備考	
アデノウイルスDNA 定性	患部ぬぐい液の 容器変更	容器記号 ARR 旧容器記号 r 滅菌ポリスピッツ 貯蔵方法 室温		容器記号 PSD 旧容器記号 h SDS EDTA-2Na 入り 容器容量 (10mL) 貯蔵方法 室温	 使用実績を鑑み 容器変更
	保存	患部ぬぐい液：凍結	患部ぬぐい液：室温		
	案内書備考欄	測定対象は1、2、3、4、5、6、7、8、11、19、37型です。ただし型判定は実施できません。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	測定対象は1、2、3、4、5、6、7、8、11、19、37型です。ただし型判定は実施できません。他項目との重複依頼は避けてください。		
検体取り扱い 方法	糞便： 糞便500mgを指定の容器に入れ、必ず凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	結膜ぬぐい液： 滅菌綿棒にて患部をぬぐい、指定の容器に入れ、そのまま室温保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。 糞便： 糞便500mgを指定の容器に入れ、必ず凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。			